

ビーチスポーツの祭典「ジャパンビーチゲームズ®フェスティバル千葉2020」を開催します！
～美しい白砂へと生まれ変わった「いなげの浜」を舞台に、ビーチバレーボールやビーチサッカーなど11種目を実施～

千葉市では、美しい白砂へと生まれ変わった「いなげの浜」を舞台に、スポーツ振興と海辺の活性化を推進するため、ビーチスポーツの祭典「ジャパンビーチゲームズ®フェスティバル千葉2020」を開催しますので、お知らせします。

1 日時

令和2年9月19日（土）・20日（日）各日10:00～17:00

※荒天中止

2 会場

稲毛海浜公園いなげの浜（美浜区高浜7丁目地内）

3 定員

各日2,500名

※事前登録枠2,000名、当日枠500名を基本として、イベント会場への同時入場者数が2,500名を超えないよう入場規制を行います。

4 入場料

無料

5 参加方法

新型コロナウイルス感染症対策のため、事前に参加者情報の登録が必要です。登録方法や各競技情報、タイムスケジュールなど詳細は以下のホームページをご参照下さい。

【URL】<https://jbgf.jp/top/>

※上限人数に達した場合事前登録を締め切ります。（登録受付期間は9月1日（火）から9月18日（金）まで）

6 主催

ジャパンビーチゲームズフェスティバル千葉実行委員会

7 イベント概要

美しい白砂へと生まれ変わった「いなげの浜」を舞台に、様々なビーチスポーツ11種目の「観戦」と「体験」をコンセプトに、市民がビーチを訪れ、トップ選手の技を観て体験できるイベントです。

イベント開催に伴い、「チーム千葉ボランティアネットワーク」メンバーの市民ボランティアが、いなげの浜でビーチクリーンを行います。

＜チーム千葉ボランティアネットワークとは＞

本市の市民のボランティア活動を支援する体制で、東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、ボランティア文化の醸成を担います。ホームページ等で、ボランティア活動情報やスポーツ大会・イベント開催情報等を発信しています。

また、「海辺を守ろう！創ろう！育てよう！」というコンセプトの「ブルービーチプロジェクト」は、海辺を活用するスポーツアスリートや団体を中心に、「ビーチの活用促進」「ビーチクリーン実施による環境美化活動」「水辺の安全教室普及」を活動の一環としており、活動を通じて次世代によりよい海辺を継承するため、子ども達の愛郷心を自然豊かな美しい海辺で育めるよう取り組みます。当日は、会場にて「オリジナルビーチクリーンバッグ」を各日先着150名様に無料配布します。



オリジナルビーチクリーンバッグ

＜実施11種目＞

(1) ビーチバレーボール（観戦・体験）

1930年にアメリカで誕生して以来、南米・欧州そして世界中のビーチで行われるようになり、1996年のアトランタオリンピックから正式種目となって、現在に至っています。

本イベントでは、国内トップ選手による「JBV シリーズビーチバレー 千葉市長杯」を開催します。



(2) ビーチサッカー（観戦・体験）

1チーム5人で行われるビーチサッカー。試合は12分間の3ピリオドで選手交代は自由です。多くのプレーがボールを浮かせることから始まりアクロバティックで華やかなプレーが特徴です。

本イベントではトップ選手によるエキシビジョンマッチを開催します。



(3) ビーチテニス (観戦・体験)

「パドル」と言われるガットではない板面の短いラケットを使用します。砂浜で行われるビーチテニスはバウンドをさせず、空中で相手コートに打ち返す競技です。

まったく初めての人でも30分も打てば、すぐ試合ができてしまう簡単さも魅力的なビーチスポーツです。



(4) フレスコボール (観戦・体験)

ブラジルのリオデジャネイロ発祥のビーチスポーツで、思いやりのスポーツと言われるフレスコボールは味方同士でラリーを続ける採点種目です。

相手とコミュニケーションをとり、思いやりを持って相手の打ちやすい所へとボールを打ち返すことが大切です。

本イベントでは「ビオレ UV アスリズム フレスコボールジャパンオープン2020」を開催します。



(5) スラックライン (観戦・体験)

ウェビングと呼ばれる2.5cm~5cm幅の带状テープの上でバランスを取り楽しむスポーツです。主に、技を楽しむトリックライン、長い距離を渡るロングライン、高所を渡るハイラインなどがあります。

本イベントでは、「Japan Beach Games Festival 2020 INAGE BEACH SLACKLINE」を開催します。



(6) テックボール (観戦・体験)

ハンガリー発祥の「卓球」と「サッカー」を組み合わせた新しいスポーツです。湾曲したテーブル上でリフティングやヘディングを戦略的に組み合わせて得点を狙います。

本イベントではエキシビジョンマッチを開催します。



(7) ビーチフラッグス (体験)

オーストラリアで誕生したライフセービング競技の一つで、「生命を救う(守る)ためのスポーツは、「速さ」を求める以上に「正確性」が求められます。

本イベントでは大人から子どもまで誰もが楽しく体験できます。



(8) フライングディスク (体験)

1940年代に、アメリカ合衆国コネチカット州にあるエール大学の学生が、キャンパス近くの「フリスビー・パイ」というパイ屋のパイ皿を投げて遊んだことが起源とされます。1984年に世界公認11種目を総称して「フライングディスク」が制定。2024年のオリンピック競技入りを目指しています。



(9) ビーチリトミック (体験)

青空の下、砂浜で裸足になり音楽に合わせて、色とりどりのバランスボールを太鼓に見立てて思い切り叩きます。軽快な動きで音を奏でる「ビーチリトミック」は海辺のステージから風に乗ってリズムのいい音色を響かせます。



(10) ビーチトライアスロン (体験) ※19日(土)のみ

トライアスロンは、スイム・バイク・ランの3種目を連続して行う競技です。

本イベントでは3種目の一つであるランニングに「輪投げ」という遊びの要素を取り入れた体験会を行います。



(11) チアリーディング (観戦)

「笑顔・元気・応援する気持ち」がチアのスピリットです。砂浜のステージの上で披露されるチアリーディングは新型コロナウイルスと戦うすべての市民にエールを送ります。



8 その他

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベント内容の変更・中止をする場合があります。

公益財団法人日本スポーツ協会が定める「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に基づいた対策を実施するため、人数制限や検温の実施、参加者情報の把握等を行います。

《参考》

<公式ホームページ>

<https://jbgf.jp/>

<各競技について>

【一般社団法人日本ビーチバレーボール連盟】 <http://www.jbv.jp/>

【一般財団法人日本ビーチサッカー連盟】 <http://jbsf.or.jp/>

【一般社団法人日本ビーチテニス連盟】 <http://www.beachtennis.or.jp/>

【一般社団法人日本フレスコボール協会】 <http://www.frescoball.org/>

【一般社団法人日本スラックライン連盟】 <https://jsfed.jp/>

【一般社団法人日本フライングディスク協会】 <https://www.jfda.or.jp/>

【一般社団法人日本テックボール協会】 <https://teqball.jp/>

【公益社団法人日本トリアスロン連合】 <https://www.jtu.or.jp/>

<感染症対策について>

【公益財団法人日本スポーツ協会ガイドライン】

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>